

K-1 ファームウェア ver.1.30 アップデートで追加される「機能拡張」について

① 【ライブビュー撮影時のレリーズ方法に「LV 電子シャッター」の選択を追加】

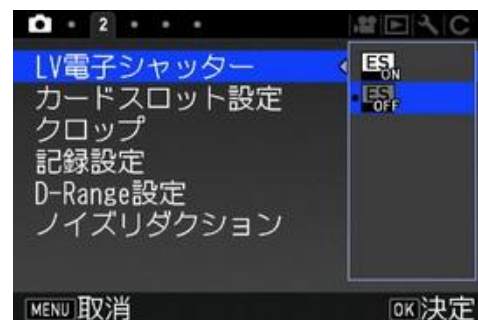
- ・ライブビュー撮影時にメカシャッターとLV 電子シャッターの選択が可能になります。
- ・LV 電子シャッターを使用することで、メカシャッターによる微小なカメラぶれを軽減することができます。

MENU からの設定方法:

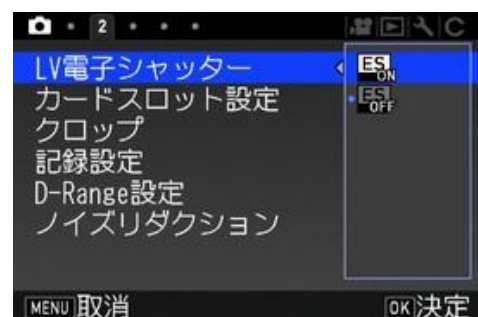
- [1] カメラの電源スイッチを ON にし、「MENU」ボタンを押します。
- [2] 「撮影メニュー(カメラマーク)2」から、十字キーで「LV 電子シャッター」を選択します。



- [3] 十字キー「右」を押すと、選択項目が表示されます。



- [4] 十字キー「上」を押して、「ES(電子シャッター)ON」を選択します。



- [5] 「OK」を押して決定します。



- [6] 「MENU」ボタンを押して「MENU 画面」を終了します。

LV ボタンを押して、ライブビュー撮影モードに切り替えて撮影を行います。

INFO ボタンからの設定:

使用説明書 20 ページの「コントロールパネルをカスタマイズする」の手順に従い、コントロールパネルに「LV 電子シャッター」の項目を登録することで、INFO ボタンから設定変更を行えます。

- [1] カメラの LV ボタンを押し、ライブビュー撮影モードに切り替えます。
- [2] INFO ボタンを押して、「LV 電子シャッター」の設定を変更します。



注意:

- ・LV 電子シャッターで使用可能なドライブモードは、1 コマ、セルフタイマー(12S、2S)、リモコン(即、3 秒)、ミラーアップ撮影、多重露出になります。
- ・Shake Reduction はオフ固定となります。
- ・HDR 撮影との併用はできません。
- ・外付けフラッシュは発光禁止固定となります。
- ・動きのある被写体では撮影画像にゆがみが発生することがあります。
- ・被写体の大きな動きや蛍光灯などのフリッカーにより、画像に乱れが生じることがあります。

② 【クロップ機能で選択できる画面サイズに「1:1」を追加】

クロップメニューに「1:1」が追加され、表現の幅が広がりました。

MENU、スマートファンクションおよび INFO ボタンから選択が可能です。

MENU からの設定方法:

- [1] カメラの電源スイッチを ON にし、「MENU」ボタンを押します。
- [2] 「撮影メニュー(カメラマーク)2」から、十字キーで「クロップ」を選択します。



- [3] 十字キー「右」を押すと、選択画面が表示されます。



- [4] 十字キーを押して、「1:1」を選択します。



- [5] 「OK」を押して決定します。



スマートファンクションからの設定方法:

[1]機能ダイヤルで「Crop」を選択



[2]設定ダイヤルで機能の設定を変更します。

AUTO ⇄ FF ⇄ APS-C ⇄ 1:1 ⇄ AUTO の順に切り替わります。



INFO ボタンからの設定:



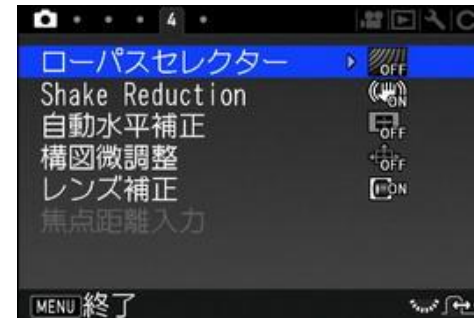
③ 【ローパスセレクターブラケットに「2枚ブラケット」を追加】

MENU、INFO ボタンから選択が可能です。

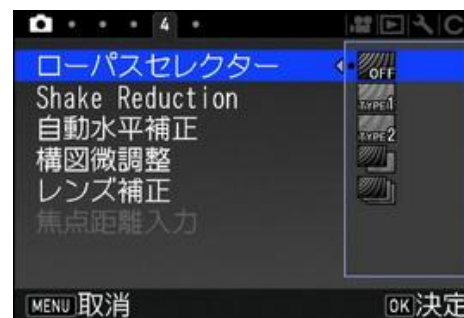
MENU からの設定方法:

[1] カメラの電源スイッチを ON にし、「MENU」ボタンを押します。

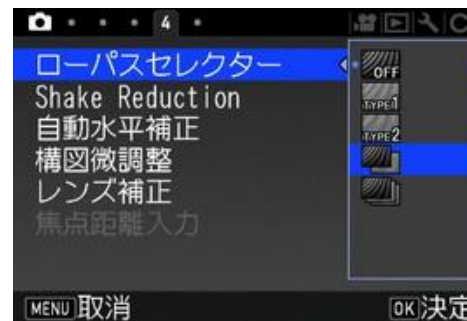
[2] 「撮影メニュー(カメラマーク)4」から、十字キーで「ローパスセレクター」を選択します。



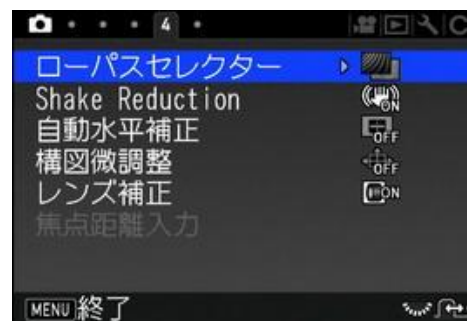
[3] 十字キー「右」を押すと、選択画面が表示されます。



[4] 十字キーを押して、「2枚ブラケット」を選択します。



[5]「OK」を押して決定します。



INFO ボタンから設定:



④ 【スマートファンクションの「BKT」に「OFF(1コマ撮影)」を追加】

「OFF」位置を追加することにより、BKT の使い勝手を向上しました。

スマートファンクションからの設定方法:

[1] 機能ダイヤルで「BKT」を選択します。

[2] 設定ダイヤルでブラケットの幅を変更したり、「OFF(1コマ撮影)」に変更できるようになりました。

